

編集 後記

日本公衆衛生雑誌第54巻第9号をお届けします。本号では、原著2編、資料3編を掲載しております。

原著は、前期高齢女性において身近な他者との交流と健康認識との関連を検討するもの、高齢者によるボランティア活動が実施されている小学校における児童の高齢者イメージに関するものとなっております。前者は、social network と健康関連 QOL の問題を扱う研究、後者は、世代間交流に注目した研究であり、公衆衛生学的にも、老年学的にも興味深い内容です。

資料は、精神科病院における患者と職員の喫煙実態を調べたもの、地域の健康推進員がその活動に対して持つ思い、負担感、責任感などの意識を調べたもの、パソコンなどを利用した IT 健康教育の実態を全国の市町村を対象に調べたものとなっております。精神科関連の喫煙に関する、あるいは、住民の健康維持・増進のための活動に関するデータとして価値のある論文です。

なお、本号には、高齢者保健、福祉に関するトピックとして、介護予防についての解説を載せております。是非、参考にさせていただきたいと思います。

編集委員を拝命し2期目となりますが、編集委員会では、いまだに投稿論文の分野の広さ、内容の多様性に驚かされます。この多様性は、当学会誌の大きな魅力の一つでしょう。英文による投稿も可能になりました。今後、様々な職種・立場の著者による、さらに幅広い分野、多岐にわたる内容の投稿を期待しております。

(新野直明)

10号予告 (第54巻・第10号)

原 著

地域集団におけるメタボリックシンドロームの脳卒中罹患に及ぼす影響について

.....斉藤 功, 他

日本における難病による死亡の時系列推移 (1972~2004年)

.....土井由利子, 他

沖縄県と全国の男性の年齢調整死亡率の較差の縮小に寄与した死因と年齢について

.....石島英樹, 他

資 料

中学生の喫煙と Health Locus of Control との関連

.....吉田由美, 他

子どもの急病時の対応や判断についての保護者の

考え

自由記述からみた不安・安心・対処行動・社会

への要望.....丹 佳子

連 載

臨床経済学の基礎(4).....大久保一郎

高齢者保健・福祉(2)「うつと自殺の予防」

.....長田久雄